

練馬区第4次一般廃棄物処理基本計画（素案）に寄せられた意見と区の考え方

1 意見募集期間 平成28年11月1日～11月30日

2 意見件数 3件（3名）

3 対応区分

- ・・・意見の趣旨を踏まえ計画に反映するもの 0件
- ・・・素案に趣旨を記載しているもの 1件
- ・・・素案に記載はないが既に事業等で実施しているもの 2件
- ・・・事業実施等の際に検討するもの 0件
- ・・・趣旨を反映できないもの 0件
- ・・・その他上記以外のもの 0件

4 寄せられた意見の概要と区の考え方

	意見の概要	区の考え方	対応区分
取組12 紙類やびんなどの資源とごみの分別の周知徹底（P20）			
1	ごみの分別冊子があるが、この内容をもう少し要点をまとめて単純化させ、子どもでも高齢者の方でもわかりやすいチェック表のようなものがあるといいのではないか。	資源・ごみの分別の案内については、冊子のほかに、A3サイズに要点をまとめた簡易版を配布しています。 簡単でわかりやすい案内ができるよう、更なる工夫を重ねていきます。	
取組18 広報・PR活動、環境学習の充実（P22）			
2	環境学習について、保育園・小学校だけではなく、中学・高校とその年代に合った環境に対する学習の機会があった方が良く考えるが、今後そのような計画はあるのだろうか。	ごみの分別や出し方、リサイクルについて理解を深めるため、区立保育園や区立小学校全ての施設を対象とし、ふれあい環境学習を行っています。 また、中学校・高校など他の機関においても、すでに連携を図りながらふれあい環境学習を実施しています。	
取組20 事業者活動の活性化への支援（P23）			
3	事業者活動の優良事例を紹介し、表彰を行うのはどうか。	事業者が自らごみ減量やリサイクルに取り組んだ事例を表彰したり、他の事業者に紹介したりすることは、3Rを推進するうえで有効な方策だと考えています。 事業者活動の活性化につながるよう、支援のあり方を検討し取り組んでいきます。	